

公表:令和 6年 3月

事業所名 放課後等デイサービスとらこや

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			座って過ごす部屋、遊戯室、個別・SST室と必要な時間により分けている	
	② 職員の配置数は適切であるか	○				
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○				
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎朝のミーティングや日々の振り返り、行事の企画反省等をおこなっている	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に1度のアンケート調査をしている お迎えや面談の時に保護者様に事業所への要望を聞いている	要望に沿った内容が実施できるか…、スタッフ間で話し合い進めている
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				年に1度結果をホームページ上で公開している
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		実施していない
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部研修は積極的に参加している	各自の資質向上のため、外部の研修にも参加しました
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				個別支援計画に沿った支援をしているが、様子によっては早めのモニタリングをし、児童と保護者
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		子どもの特性・発達をふまえたアセスメントをおこなっている	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			個別・グループSST、運動教室は計画的におこなっている	専門職の指導の下、スタッフ全体で目標や課題を考えている
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			子どもたちが楽しめる企画・実施をおこなっている	長期休みには多数のイベントを企画していった。誕生日会やクッキングは毎月おこなっている
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○				年間行事計画の作成だけではなく、月間の予定をを作成し、課題への取り組みをスタッフ間で確認して進めていきます
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			子どもたちの様子を見ながら療育につながる活動を(静と動)作成していきます	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○				毎朝のミーティングで2日の支援の流れの確認をしたり、気になる児童への対応について、全体で周知している

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				可能な範囲で業務時間内での振り返りを実施している。気になる子どもについては、翌日のミーティングの際に共有している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				支援の検証・改善事項はその都度スタッフ間で共有し、反省を含め記録していきます
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				事前にカンファレンスをおこない、定期的な個別支援計画を見直しをしています
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○			スタッフ全体で定期的にガイドラインの確認をしています
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が参加している	担当者会議に参加する際には、スタッフ全体が情報を共有できる場で収集したり、報告をカンファレンスやミーティングで伝えている
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか		○		学校への送迎の際に、クラスの担任と話をすることがあった	必要に応じて、担当者会議を開催し、情報共有をしている。また可能な範囲での連携をしている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			医療施設との連絡体制を整えている	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			就学前の様子を相談支援員と連携して情報交換をしている	相談事業所との連携をし、就学前の情報を得られるようにしていく
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		障害福祉サービス事業所への移行事例はない	今後必要になれば、速やかに連携を図り、地域事業所との関わりを深めていきます
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			専門機関主催の研修には積極的に参加をしている	専門機関との連携し、サービスの質の向上を図っています
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			主に長期休みと土曜日は併設の放課後児童クラブとの交流をしている	行事への参加だけでなく、普段でも気軽に交流を増やしていきます
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				今年度は3回開催。各事業所の取り組み等についても情報共有をおこなっています
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				日々の様子は迎え時に保護者に伝えていきます。支援については、改めてモニタリングで伝えていきます
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○			

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約の際に支援内容や利用者負担等については説明をしています	実費が必要な時は、前もって声をかけています(主に長期休暇)
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			出来るだけ保護者の方の気持ちに寄り添い、対応を心がけています	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			今年度は保護者交流会を開催しました。今後も継続して交流会等を計画していきます	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			年間4回、とらこやだよりを配信しています	今後は、月の行事計画と共に毎月の配信を予定しています
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			丁寧な説明や伝達を心がけています	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○				
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			重要事項説明書に記載し、伝えています	保護者説明会等でも繰り返し説明出来るようにしていきます
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			こどもセンターでは年2回、放デイのみ年2回、計4回実施をしています	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会を設置し、研修等にも進んで参加しました	
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

公表:令和 年 月

事業所名 放課後等デイサービスとらこや

保護者等数(児童数) 28 回収数 21 割合 75 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	81%			19%	・屋内外の活動スペースが広く安心です	活動内容によって、活動スペースを考慮しています
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	71%	10%		19%	・専門的視線からアドバイスをもらえて勉強になります ・職員が少ない	必要なスタッフの確保は出来ています。研修等を交えながら個々のスキルアップを行っています
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	90%			10%		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	95%	5%				
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	81%	5%		14%	・毎年、毎回新たな企画が合って感謝しています	子どもたちが楽しめる計画をスタッフ間で企画しています
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	57%	10%		33%	・利用を始めて間もないのでわからない	長期休暇中は、3部署の交流を計画しています。土曜日も児童クラブと一緒に活動をしています
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	90%	5%	5%		・職員によって説明がなかったりする	支援計画に基づき、全スタッフ間で内容の把握、説明できるように
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	90%	10%			・活動内容以外に発達で気になる点、支援内容等が知りたい。 ・家で課題を一緒に考えてくれた	来年度は、保護者参観を計画し、普段の放デイでの様子をお伝えしていきます
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	85%	10%		5%	・現在の状態(達成できたことや課題)などを定期的に知りたい。 ・親へのアドバイスや相談にものってくれている	半年に1度のモニタリングで、日々の様子やアドバイス、支援計画の見直しを保護者様とおこなっていきます
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	66%	10%		24%		今年度は、1回保護者交流会を開催しました。今後も継続していく予定です
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	62%			38%	・苦情がないので対応は分かりません	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	90%	5%		5%		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	85%	5%	5%	5%		年間4回のとらこやだよりを配信しました。大きな行事等に関してはホワイトボードに書いて、見られるように工夫しました
⑭	個人情報に十分注意しているか	95%	5%					

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	85%		5%	10%		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	81%	5%		14%		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	86%	14%			・通所を楽しみにしていて、そのための早寝早起きを努力したりと支えになっている ・毎日行きたいくらい楽しいと言ってくれる ・迎えに行くとニコニコ楽しそうにしている	利用児童にとって、放デイが楽しい場であることを目的とし、スタッフ間で様々な行事を計画しています。今後は、課外活動にも積極的に出かけ、社会性をみにつけていきたいと考えています
	⑱	事業所の支援に満足しているか	85%	10%		5%	・とらこやに出会えてよかったと思える ・お弁当の意見に迅速に対応してくれて助かった ・寄り添った支援で本人が安心して通っている	今後も利用児童や保護者の方が安心して療育を受けられる場として資質向上を目指していきます

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。